

余震分布と火山分布との比較

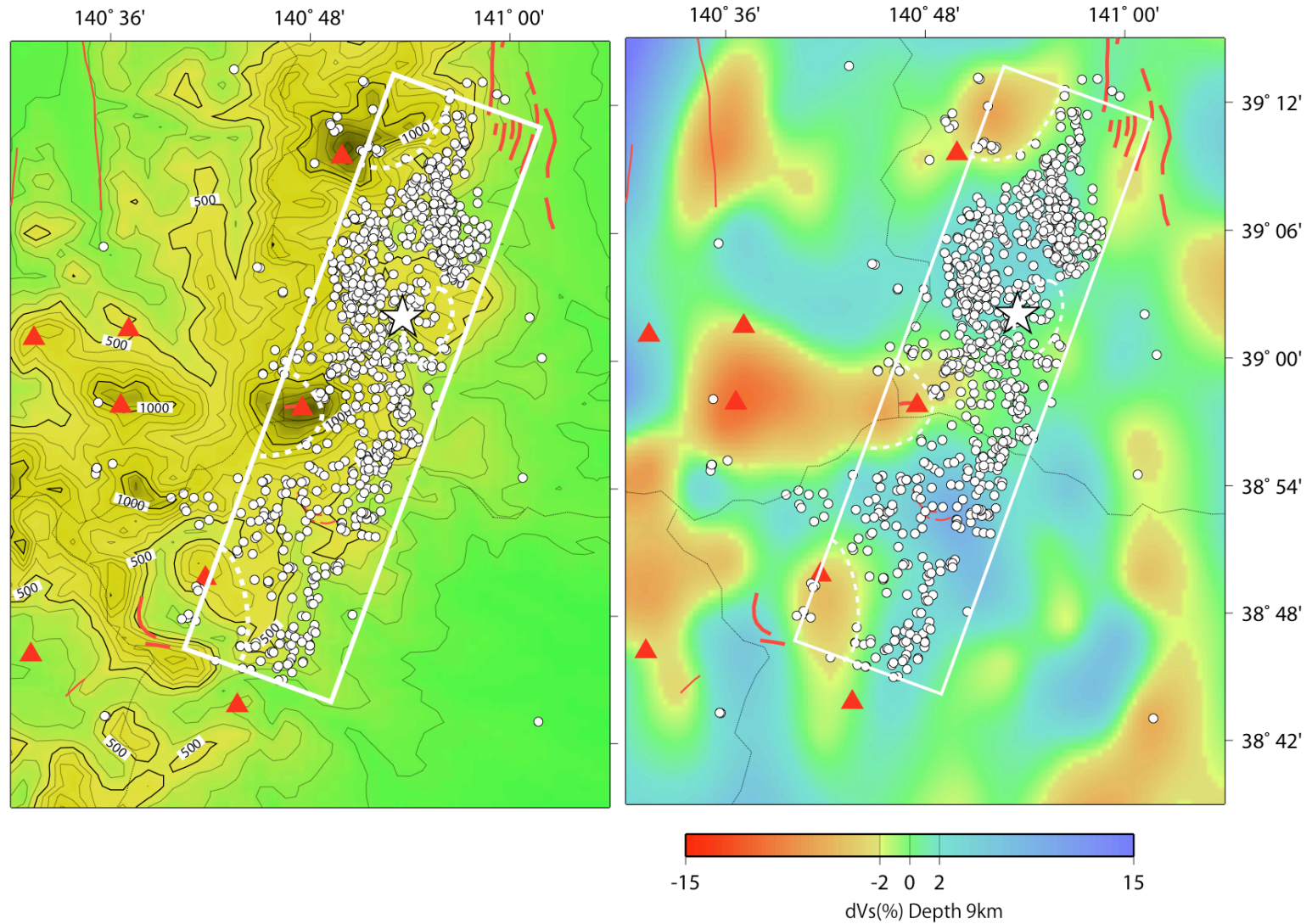


図5. 2008年岩手・宮城内陸地震緊急合同余震観測グループによる余震分布。(左図)地形図との比較. 赤△は第四紀火山を示す. 赤太線は活断層を示す.(右図)深さ9kmにおけるS波速度偏差分布との比較. 焼石岳・栗駒山・鬼首・鳴子付近には低速度域が分布しており, その周囲で余震活動は低調である.